

2018年(平成30年)7月6日
日本貨物鉄道株式会社

大雨による貨物列車の影響について

(7月6日13時現在)

7月5日未明より、梅雨前線が停滞し大気が不安定となっているため、日本各地で記録的な大雨が続いています。この影響により、貨物列車に運休が多数発生し、現在も以下の区間で運転を見合わせています。

1. 貨物列車の運行を見合わせている区間

- ・中央線 塩尻以西の区間
- ・北陸線 全区間
- ・東海道線 東海地区以西の区間
- ・宇野線・本四備讃線・予讃線 岡山・高松間
- ・山陽線 岡山以西の区間
- ・鹿児島線 福岡県内の区間

※ 詳細な区間については、弊社ホームページ「現在の輸送状況」を御覧ください。

2. 貨物列車の運転状況

6日8:00までに、東海道山陽、北陸、東北、北海道方面を走行する列車を中心に132本の貨物列車が運休となっています。

今後、現在運転中止となっている区間を走行する予定の列車についても、大幅に運休が発生し、それ以外についても一部列車に運休が発生する場合があります。

またそれまでの連続雨量等により、雨が弱まった場合においても、設備等の点検を行う必要があることから、運転再開までに相当の時間を要する見込みです。

※ 詳細な運転状況については、弊社ホームページ「現在の輸送状況」を御覧ください。